

令和7年度 災害医療に関する情報伝達訓練 <11月11日>
EMIS導入医療機関（桑員地域） 訓練マニュアル

1、**訓練前日：訓練の実施・中止確認** 11月10日（月） 15:00頃

桑名保健所からのメールで、翌日の訓練実施有無を確認します。

訓練実施の場合のメール：【訓練実施】11月11日災害医療情報伝達訓練について

訓練中止の場合のメール：【訓練中止】11月11日災害医療情報伝達訓練の中止について

（桑名保健所ホームページ [申請書等のダウンロード] 【ダウンロードコーナーへ】

⇒【11.災害医療関係】にも掲載予定です）

2、**訓練当日：被災状況の報告（EMIS入力）** 11月11日（火）9:00～15:30までに

病院・診療所の被災状況等を広域災害救急医療情報システム（EMIS）へ入力します。

- ・EMISへログインし、『緊急時入力』『詳細入力』の画面で入力をしてください。できる限りたくさんの方に操作の習熟、入力訓練をしていただきますようお願いします。
- ・ホームページに掲載された共通の「実施要領」の訓練想定（シナリオの概要）をご確認いただき、ハザードマップもご確認のうえ、被害想定のご検討をお願いします。また、病院に関しては、病院BCPと関連させた被害想定もお願いします。
- ・掲示板への投稿もできますが、その際はタイトル頭に【訓練●】と付記してください。
- ・桑名保健所職員もEMIS代行入力訓練を行いますので、入力後でも情報更新される場合があります。ご了承ください。

★EMISの機能が拡充し、「個人訓練モード」追加されており、定期訓練モード設定時以外でも個人での入力訓練が可能です。

3、**訓練当日：被災状況の報告（電話）** 11月11日（火） 13:10～14:10

桑名保健所から聞き取りの電話がかかってくるので、被災状況等について報告します。

- ・いなべ総合病院、桑名市総合医療センターへの連絡は、「防災行政無線電話（地上系）」を使用します。
- ・質問事項は、《別紙：被災状況確認手順（病院）》のとおりです。
- ・すでにご入力していただいている場合でも、状況確認のために桑名保健所職員より架電いたします。ご入力いただいた時点から、13:10以降に状況に変更がありましたら、職員にお伝えください。
- ・項目内容によっては、確認中（回答不能・詳細不明）といった回答項目があっても構いません。

4、訓練当日及び翌日：集まった情報一覧を受信

情報フィードバックルートの確認および情報共有のため、桑名保健所からメール送信しますので、受信を確認してください。

① 11月11日（火）16:30～以降：11日16時現在の被災状況等ファイル

② 11月12日（水）午後：12日12時現在の被災状況等ファイル

※添付ファイルは、半角数字2文字【99】でパスワード保護してあります。

※ファイルには、病院、診療所、薬局等が一覧になっており、災害発生後の被災状況を取りまとめたものです。地域全体の被災状況が把握できます。

※四日市・鈴鹿・伊賀地域との合同訓練であるため、12日は全地域の情報も併せて送信する予定です。

5、訓練参加にあたっての意見等の提出

11月14日（金）までに「訓練実施結果報告書」を桑名保健所へ提出してください。

【訓練に関する問い合わせ先】 桑名保健所 総務企画課 鈴木
電話：0594-24-3621 F A X：0594-24-3692
E-mail：whoken@pref.mie.lg.jp

様式05-2【電話による】被害状況確認手順（病院）

●様式05を使用する前にEMIS入力状況を確認する。

○入力無し→様式05に従って聴き取る。「今回は代行入力する」旨伝える。

（「EMISの入力・更新」を依頼。稼働状況、被害状況により臨機応変に依頼。）

○入力あり→まずEMISの入力内容を確認。入力に矛盾、疑義がないかを確認。

一部未入力、矛盾等があった場合、また入力時から時間が経過している場合等、聴き取りを行う。

完全に入力されていれば、現時点で変更がないか、ということを確認する。

病院名	
病院側電話対応者	
保健所聴取担当者	日時： 月 日 時 分

Q1. 生命の安全確認

患者及び職員にケガは？大丈夫ですか？

（ 有 ・ 無 詳細： ）

Q2. EMIS《緊急時入力内容》について

I 支援の要否 要 ・ 不要

II 入院病棟の危険状況

入院病棟の倒壊、または倒壊の恐れ	有	無
入院病棟の火災	有	無
入院病棟の浸水	有	無

III ライフライン・サプライの状況	【電気】	無	有
	【水】	無	有
	【医療ガス】	不足	充足
	【医療品衛生機材】	不足	充足

Q3. EMIS《詳細入力確認》について

※聴き取りできそうであれば、可能な範囲で以下も確認する。

1 建物の危険状況

入院病棟	救急外来	一般外来	手術室
倒壊（の恐れ）	倒壊（の恐れ）	倒壊（の恐れ）	倒壊（の恐れ）
有 無	有 無	有 無	有 無
火災	火災	火災	火災
有 無	有 無	有 無	有 無
浸水	浸水	浸水	浸水
有 無	有 無	有 無	有 無

2 ライフライン・サプライ状況

(1) 電気	使用状況 残り日数（	不可	発電気使用中	正常
(2) 水道	使用状況 残り日数（	枯渇	井戸使用中	貯水給水対応中 ・ 正常
(3) 医療ガス	使用状況 残り日数（ 配管損傷	枯渇 有	供給の見込なし 無	供給の見込有り
(4) 食料	使用状況 残り日数（	枯渇	備蓄で対応中	通常の供給
(5) 医薬品	使用状況 残り日数（	枯渇	備蓄で対応中	通常の供給

3 機能

- (1) 寝台用エレベータ稼働 不可 ・ 可
- (2) 手術可否 不可 ・ 可

(3) 人工透析可否

※桑名市総合医療センター・山崎病院・ヨナハ丘の上病院・いなべ総合病院のみ該当する質問です。

- ①人工透析設備 不可 ・ 可
- ②人工透析患者受入 可 () 名 ・ 不可 ・ 確認中
- ③外来透析患者の登録者数 名

4 患者数

(【身体】の患者、【精神】の患者情報はQ4に記入：多度あやめ、北勢、大仲さつき、東員)

- (1) 現在の患者数 発災後受入れた患者数(重症(赤)) 在院患者数(外来+入院)(重症(赤))
() ()

発災後受入れた患者数(中等症(黄)) 在院患者数(外来+入院)(中等症(黄))
() ()

実働病床数
()

- (2) 要転送患者 重症度別患者数(重症(赤)) 重症度別患者数(酸素)
() ()

重症度別患者数(中等症(黄)) 重症度別患者数(担送)
() ()

重症度別患者数(人工呼吸) 重症度別患者数(護送)
() ()

- (3) 受入可能患者数 災害時の診療能力(災害時の受入) 重症度別患者数(酸素)
() ()

重症度別患者数(重症(赤)) 重症度別患者数(担送)
() ()

重症度別患者数(中等症(黄)) 重症度別患者数(護送)
() ()

重症度別患者数(人工呼吸)
()

※担送 ・ ・ 担架にのせて運ぶこと。目安：介助者2人以上

※護送 ・ ・ 付き添い、守りながら送り届けること。目安：介助者1人

5 その他の情報

- (1) 外来受入状況 受入不可・救急のみ・条件付き受付 (時間帯:)
- (2) 出勤者数 医師総数 () 出勤職員数 (出勤医師数) ()
- DMAT医師数 () 出勤職員数 (出勤看護師数) ()
- DMAT看護師数 () 出勤職員数 (その他出勤人数) ()
- 業務調整員数 () 出勤職員数 (出勤医師数 (内、DMAT隊員数)) ()
- その他 () 出勤職員数 (出勤看護師数 (内、DMAT隊員数)) ()
- 出勤職員数 (その他出勤人数 (内、DMAT隊員数)) ()
- (3) オペレーション
アクセス 可 ・ 不可 ・ 不明
- 病院評価群 0 ・ I ・ II ・ III
- 大方針 全避難 ・ 籠城 ・ 通常運用/病床拡張
- 支援ステータス 支援不要 ・ 支援予定 ・ 支援中 ・ 支援了
- 支援予定詳細
避難 燃料 水 酸素 物資 (その他) 搬送 診療 本部
- 支援中詳細
避難 燃料 水 酸素 物資 (その他) 搬送 診療 本部
- (3) インターネット (通信) は可能か? ※桑保オリジナル質問
不可 ・ 可
- (4) エレベーターは使用可能か?閉じ込めはないか? ※桑保オリジナル質問
使用不可 ・ 使用可能 (閉じ込め 有 ・ 無)

Q4. 病院からの、その他情報提供、連絡事項等

Q5. 今後の相互連絡体制を確認

①今後連絡をとる場合の、病院側の連絡先・方法及び番号

直接電話番号

F A X

メール

②連絡窓口担当は? 病院側担当者 【(カナ) 】

※桑名保健所 電話番号 0594-24-
F A X 0594-24-3692

担当【 】である旨、相手方に伝えてください。

* 11月14日（金）までに事務局へ提出（Fax/E-mail）をお願いします。

訓練実施結果報告書

施設名 _____

○訓練に参加しての意見、感想等【自由記述】

～アンケートにご協力ください～

該当する項目に○をつけてください。

災害（地震・風水害）への取り組みについて

①休診日や診療時間外に発災した場合に、職員の安否確認を行う体制ができていますか？

ある（ 電話 ・ FAX ・ LINE 等の SNS ・ その他： _____ ）
ない

②（①の質問で「ある」と答えた方へ）職員の安否確認体制を確認するための訓練をしていますか？

している（実施時期： _____ ） ・ していない（今後する予定： あり ・ なし ）

③（①の質問で「ない」と答えた方へ）今後、安否確認を行う体制を構築する予定はありますか？

ある（利用する予定のツール： 電話 ・ FAX ・ LINE 等の SNS ・ その他： _____ ）
ない

④実際に過去最大クラスの南海トラフ地震が発災した場合、勤務先で、不安に感じることはどのようなことですか？

ご協力ありがとうございました。